



歩行が安定してきました

Y・M様は、歩行障害で入院後、すこやか生野のご利用を開始されました。ご利用当初の体力測定では右握力は24.6kg、TUG歩行は32秒でしたが、今年7月の測定では右握力は31.2kg、TUG歩行は21.26秒と大幅な改善が見られました。

ご利用中はパワーリハビリやPウォークでの歩行などに積極的に取り組んでおられ、ご自宅でも食事前にスクワットを10回行われたり、水分と野菜などを多めに摂取され、健康への意識を高く持って努力されています。

現在は外出や買い物など「行動範囲の拡大」を目標にすこやか生野でのリハビリに励まれています。

今後もY・M様の目標を叶えるため、全力でサポートさせていただきます。



パワーリハ歴：1年10か月 Y・M様

医療法人アエバ会
介護老人保健施設

すこやか生野

■入所・短期入所
TEL：06-6717-8002（代表）
■通所リハビリテーション
TEL：06-6717-8003（直通）
■居宅介護支援事業所
TEL：06-6717-8033（直通）

<https://www.aeba.or.jp>



アエバ会

検索

無料見学体験会 随時実施中！

お気軽にお問い合わせください。



すこやか生野入所看護の取り組み

すこやか生野では、在宅復帰を目指す方や長期施設入所を検討されている方など、入所者様の状態や目標に合わせて支援を行い、地域に根ざした在宅復帰・在宅療養支援施設を目指しています。すこやか生野入所看護では、入所者様の日々の健康管理を行い、また在宅復帰される方には、それぞれに合ったお薬の管理支援など、在宅復帰支援や相談を行っています。必要なリハビリや健康管理を行うことで、すこやか生野での生活をご支援させていただいています。

健康管理

毎日2回の検温、入浴日のバイタルサインチェック、医師の回診を行い、入所者様が元気に生活され、また在宅復帰につながるよう、健康管理や相談を行っています。感染症対策もしっかり継続しています。



お薬の管理

在宅復帰の際、一人暮らしとなる場合は、入所後早い段階でご本人による内服薬の管理を開始します。いつ服用するかわかるように、仕切りの付いた箱やお薬カレンダーを使用し、ご自身で管理をして頂いています。職員も声掛けし服薬の確認を行っています。



褥瘡予防

褥瘡（床ずれ）は、できてしまうと治癒までに時間を要することがあります。すこやか生野では多職種が連携し褥瘡のリスクや皮膚の状態など観察を行い、予防と対策に取り組んでいます。また褥瘡が出来てしまった場合も、創の大きさや深さなどを画像を使用し評価します。早期治癒に向けて多職種で対応を検討・実施しています。

排泄に関する支援

水分摂取量や活動量を増やし、出来るだけ下剤に頼らず自然排便できるよう支援しています。また、排泄の自立に向け、動作やパット類の有無の評価を行い、カンファレンスを通しケア内容を検討し、統一したケアを行っています。



TEL:06-6717-8002 (代表) 担当：山中、青木

アエバ会グループのご案内

アエバ外科病院 検査科

アエバ外科病院検査科です。
当検査科では、検体検査、生理検査等多岐にわたり検査を実施しています。
これからの時期、感染等起こしやすくなります。
手洗い、うがい等にて自己防衛を行いましょう。

TEL：06-6715-0771 (代表) 担当：石川

図解！臨床検査技師とは？



血液や唾液の検査



目に見えない身体の中を検査